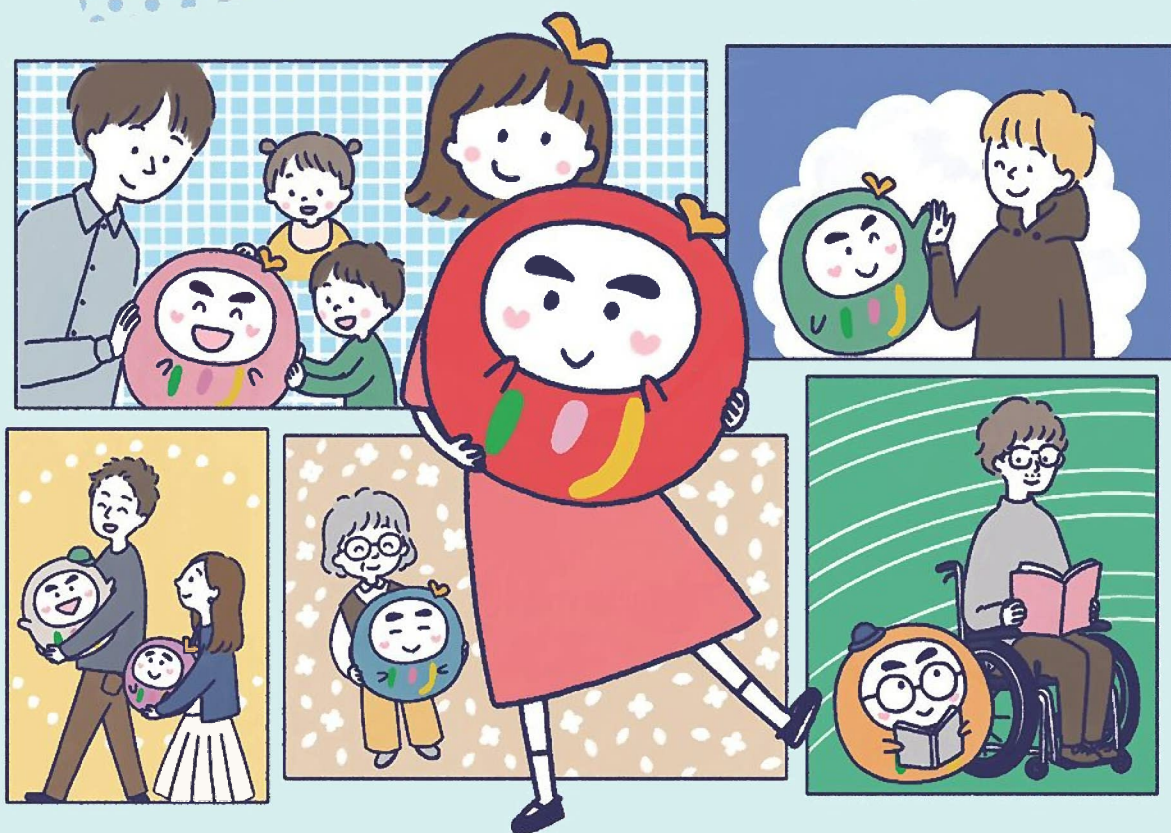


人生を楽しく過ごす
コッがこの中に!!

CHIKEA

かわさきくの地域包括ケアシステム



いつまでも 住み慣れたまちで 自分らしく

川崎区 # ちけあ丸
自助 # 互助 # 共助 # 公助
つながり # 支え合い
みんなでつなごうちいきの輪



Kawasaki_Chikea ✓



町内会・自治会

♪川崎区連合町内会 浦野会長♪

～言いたいこと言えるっていいよね～



町内会っていいね! 👍



#池上新町町内会 #運動会 #見守り #ありがとう #チームプレーヤー
#活動を始めたきっかけは

こども会の野球部の監督、体育指導員、青少年指導員を経験して町内会長に。池上新町は特に一人暮らし高齢者などを個別訪問する“見守り活動”に力を入れていて、1年、2年と継続して訪問することで会話も生まれてくる。“ありがとう”って喜ばれると、感動して涙が出そうになることもあるよ。町内会の役員の皆さんが“積極的に協力”してくれるのも嬉しい。川崎区って、楽しい人が多いから好きなんだよね。

Kawasaki_Chikea ✓



社会福祉協議会

♪川崎区社会福祉協議会♪

～Share Smile かわさき～



下町の気軽さっていいね! 👍



#社協 #ウェーブくん #ボランティアセンター #地域密着 #子ども食堂
#仕事を始めたきっかけは

私達が社協を就職先に選んだ理由は“地域の大切さ”を学び地域と関わる仕事がしたいと思ったからです。配属前は川崎区に怖いイメージがありましたが、実際に地域の方々と触れ合うと、みなさん“温かく”地域の“器の大きさ”を感じ不安が無くなりました。温かいみなさんのおかげで、念願の地域のネットワークづくりやプラットフォームづくり等、地域に関わる仕事を毎日楽しんでいます。

Kawasaki_Chikea ✓



地域のボランティア活動

♪ 認知症家族の会「紙ふうせんの会」♪

～1人で悩むよりも みんなで悩もう～



仲間がいるっていいね!



#家族 #介護 #愚痴 #息抜き #助け合い #お手紙 #包括も参加
#活動を始めたきっかけは

区役所主催の家族会があるから参加してみたらと言われたのが始まり。それが参加者主体の運営となり会を立ち上げました。昔はお嫁さんが、今は子どもが面倒をみることで多くなり、時代は変わったけど、どんな時代も“愚痴”と言える場所が必要。私達の会だけじゃなくて、認知症を隠さずオープンにして少人数で“近所”に集まって愚痴を言い合える場所が“たくさんあるといいな”って思います。

Kawasaki_Chikea ✓



地域の縁側

♪ 京町いまいきクラブ♪

～みんなの笑顔がみたいから～



素敵な笑顔っていいね!



#縁側 #健康体操 #京町小学校 #笑顔 #見守り #目標50人
#活動を始めたきっかけは

“引きこもりをなくす”という前代表の熱い思いが活動の始まりです。その気持ちを引き継いで、今月2回、流行歌に自分達で振り付けをした体操やウォーキングを楽しみながら続けています。しばらく参加していない人には声をかけ、その人が久しぶりに参加した時に「あなたに呼ばれたから来たわよ」と言って見せる“笑顔”が、なによりの宝で、その笑顔に“元気をもらっています”。

Kawasaki_Chikea ✓



民生委員児童委員

♪子育てサロン田島♪

～みんな遊びにおいで～



子どもの成長っていいね!



#子育てサロン #季節の行事 #お祭り #主任児童委員 #保健師も参加
#活動を始めたきっかけは

月1回、子育てサロンをやってくればいいからと言われて気軽に引き受けたけど、実際には想像以上の忙しさでした(笑)。それでも、遊びに来る子どもの“成長”を感じられるのは楽しいです。久しぶりに街で会った“成長に驚く”し、声をかけてもらえると“やってよかった”と思います。今はご家庭で季節を感じる行事をやる機会も少ないから季節を感じてもらうよう工夫しています。

Kawasaki_Chikea ✓



ふれあい館

♪ふれあい館 鈴木副館長♪

～桜本って素敵だよね～



多文化共生っていいね!



#桜本 #こ文 #三世代 #ハロハロクラブ #共に生きる #カラオケ
#仕事を始めたきっかけは

外国につながる色々な活動を通して桜本を知り、ふれあい館で12年前に働き始めました。ふれあい館は様々な国につながるこどもが一緒になって“放課後の楽しい時を過ごせる場所”です。こども達が安心して過ごすためには、“親が安心して暮らせること”。そのために地域に出た時には積極的にママやパパに声かけを行っています。働く中で大変なことはあるけど、色々な人との繋がりであったり“支え合いの豊かさ”を感じています。

SDC (ソーシャルデザインセンター)

新たな地域活動への参加・
交流のきっかけをつくる
ことで、地域課題の解決
や新たな価値を生み出す
仕組みづくりを行っています。



社会福祉協議会

誰もが安心して暮らせる
福祉のまちづくりをみんな
で考え協力し合い、地
域福祉を推進していく民
間の団体です。



地域見守りネットワーク

民間企業と連携し、配送
など日常業務の中で住民
の異変に気づいた場合に
企業から区役所に連絡す
る取組です。



川崎区では多様な人や団体が支え合い 様々な地域活動が行われています！

※ここに掲載されている以外にもたくさんの
人や団体の方々が活躍されています。

地域の縁側

誰もが気軽に立ち寄れてお
茶を飲んだり、おしゃべり
しながら情報交換したり、
身体を動かしたり、様々な
活動ができる居場所です。



ふれあい館

「こども文化センター」
と「わくわくプラザ」の
運営を通じて、こども食
堂や食糧支援など、こど
もと家族を見守る様々な
活動を行なっています。



地域のボランティア活動

川崎区には多くのボランティア
グループがあり、それぞれに
合った内容や場所、時間帯で地
域貢献や生きがいにつながる活
動がきっと見つかるはずです。



民生委員・児童委員

地域の身近な相談役で、区役
所や関係機関との橋渡しのほ
か、高齢者・障害者世帯の見
守りや子育て支援など、様々
な活動を行っています。



町内会・自治会

住みよいまちづくりを推進
するため、お祭り・運動会
や交通安全活動など様々な
活動を行っています。



みんなでつなごうちいきの輪

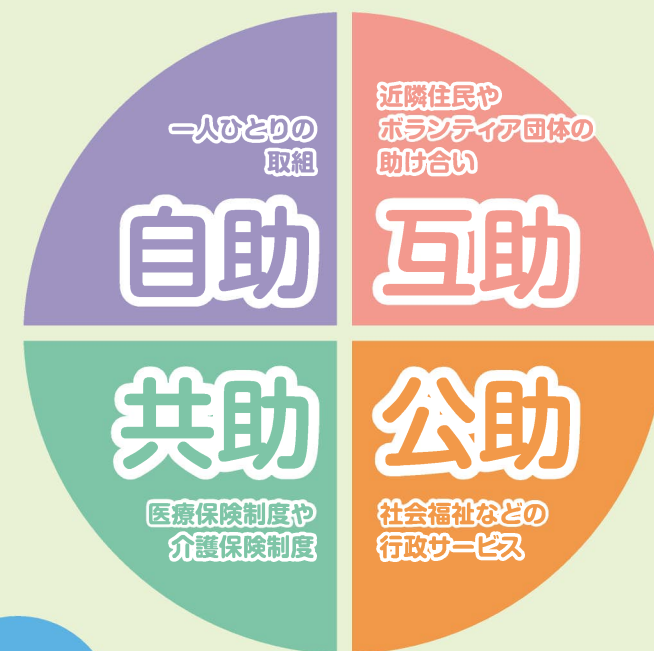
～ひとりひとりが理解しとむに取り組む 地域包括ケアシステム～

地ケアって何？

“地ケア”とは地域包括ケアシステムの略で、少子化による人口減少や超高齢化社会の未来を見据えて、誰もが住み慣れた地域や自ら望む場所で安心して暮らしていけるようにする取組です。

その実現に向けては共助(社会保険制度)や公助(行政サービス)だけではなく自助(自分自身のケア)、互助(みんなの支え合い)といった様々な取組をすすめていく必要があります。

川崎市では高齢者、障害者、こども、子育て中の親、まだケアの必要がない人も含め“すべての住民”を対象として、町内会・自治会などの地域組織、ボランティア団体、行政などが一体となり地域包括ケアシステムの構築をすすめています。



地ケアについて

楽しく知ろう

動画



地ケアのつながりの輪を広げるため職員が撮影・編集して動画を公開しています。



マンガ



地ケアのことを身近で分かりやすいマンガで紹介しています。



出前講座



地域の活動に参加して地ケアについて楽しくお伝えする「落語 de 地ケア」も好評です。



つながろう! 支え合おう!

気軽にお問い合わせください

町内会
自治会
について
知りたい



地域振興課

TEL 201-3133

まちの縁側
について
知りたい

民生委員
児童委員
について
知りたい

見守り
ネットワーク
について
知りたい



地域ケア推進課

TEL 201-3210

地域の
認知症
に関する情報を
知りたい

健康づくり
介護予防
のための
グループを
作りたい



地域支援課

TEL 201-3214

室住 二三夫

free photographer

今回の写真は室住二三夫さんに撮影していただきました。下肢の障害は生まれつきということですが、18歳で川崎に移り住むまでは車椅子に乗ったことが無かったそうです。カメラと出会ったのは小学生の頃で、カメラを通して色々な人達と知り合い、ご自身の世界が広がっていくのを感じたそうです。かわさき多摩川マラソンに撮影ボランティアとして参加するなど、様々な場面でご活躍されています。「車椅子でも、こんなことができるということを、1人でも多くの人に知ってもらおうことが私の役割かなと思って活動しています。」



室住さんの取材の様子はこちらです



ちけあ丸



image character

子どもから高齢者まで、より多くの区民の方に地ケアを知ってもらうためのキャラクターです。

ちけあ丸の
秘密はコチラ



発行：令和7年3月

発行者：川崎区役所

地域みまもり支援センター

地域ケア推進課

TEL.044 (201) 3210

FAX.044 (201) 3293